

トンネル点検実地講習会の開催 ～自治体職員の技術力向上のための支援～

自治体職員の方々の技術力向上のための支援とし、富山県道路メンテナンス会議の取り組みの一環として「トンネル点検実地講習会」を実施しました。

講習会は、今年度策定された自治体向けの「道路トンネル定期点検要領」に基づき、自治体職員自らが点検を体験し、点検のポイントを確認しました。



点検の概要説明



3台の高所作業車を使用し
点検ポイント毎に講習を受ける



アーチ部、本体工の点検状況



照明設備、ケーブル等附属物の点検状況

開催状況

- 開催日:平成26年12月 5日(金)
- 場 所:国道470号「能越自動車道」
(仮称)氷見第13トンネル
(H26年度開通予定区間)
- 参加状況
富山県14名、高岡市2名、氷見市2名
南砺市3名 合計 21名

講習内容

- トンネル点検及び附属物点検の概要説明
- 高所作業車を使用した点検
 - ・ アーチ部の近接目視点検及び打音点検
 - ・ 附属物の近接目視点検及び打音点検、触診等
- 歩道部からの点検
 - ・ 側壁部、目地部の近接目視及び打音点検
 - ・ 路面の近接目視点検